



こ ばやし たか とら
小林 貴 虎

しみんくらぶ
市民クラブ

持続的な経済成長につなぐ地域活力創出予算

問 平成26年度予算には「持続的な経済成長につなげる地域活力創出予算」という副題がついている。

津市が4大プロジェクトと名づける大型公共事業への総額260億円を超える財政出動による経済効果は、事業終了と同時になくなる一時的なものだ。

副題に見合った地域経済再生のための持続的な経済成長プランを示していただきたい。

答 施政方針では、国と歩調を合わせながら、地域活力の創出につなげるための施策として、当初予算に投資的経費を大きく盛り込んだことを説明した。

現在、国が進めている経済成長政策は、例えば地域経済の活力創出という意味では、経済政策あるいは商工観光行政、農林水産行政全般にわたるものであり、津市の経済成長に関しては、地域の活性化につながる諸施策全てがそれにあたるものと考えている。

また、民間投資を喚起する国の成長戦略に対して、自治体としてできることにきちんと取り組んでいくことが、津市としての使命と認識している。

●その他の質疑・質問●

○領土のみならず排他的経済水域や領海を含めた日本の全体像が把握できる地図を各クラスに整備することに関して

○津市いじめ防止基本方針における私立および国立学校の扱いに関して

○試験的に行われる土曜授業の実施は学力向上に資する検証を適切に行うために実施校を限定して行うべき など



▲地域に活力がみなぎる経済成長を望める施策の構築を



なか がわ たみ ひで
中 川 民 英

にほんきょうさんとう つしぎだん
日本共産党津市議団

障がい者の生活について

問 現在津市は障がい者の受け入れ先が少ない。障がい者をもつ親の一番の心配は自分の死後、親なき後、子どもが安全・安心に暮らしていけるのかということである。グループホーム等の受け皿づくりをどう進めるか。障がい者医療費助成制度の窓口無料の実施、また精神障がい者の級別での格差是正を。全国最下位の障がい者雇用率をどう対策して引き上げていくか。

答 グループホーム等は障がい者の方が地域で自立した生活をしていくために重要な施設と認識しており、県や市の緊急整備事業補助金を活用いただきながら、施設整備を推進している。

障がい者医療費の窓口無料化は、実施すると国庫負担金が減額調整される制度があり、多大な財政負担が強られるため、まずこの制度上の問題解決が最優先と考えている。また、精神障がい者への医療費助成拡大については、県内市町でつくる福祉医療助成制度改革検討会で拡大に向け意見を述べていきたい。

障がい者雇用率については、三重県知事が法定雇用率に満たない企業に採用促進を依頼しており、津市も三重労働局が企業訪問する際に同行するなど、改善に向けた取り組みを進めたい。

●その他の質疑・質問●

○地域経済を活性化させるために、住宅リフォーム助成制度の創設を

・経済波及効果は数十倍と考えるが、どう考えるか

・近隣の自治体の算出でも大きな効果が得られていると報告されているが、どう考えるか

・国が始める、長期優良住宅化リフォーム推進事業をどう見るか など



▲地域に明るく楽しく障がい者が生活できる受け皿の整備を